

ヨルダン国内でエムポックスの感染が確認されました。

- 9月2日、ヨルダン保健省は、当国内にてエムポックス感染が1例確認されたと発表しました。発表によると感染者は33歳の外国籍の男性となりますが、容態は安定しているとのことです。
- ヨルダンに渡航・滞在中の皆様におかれましては、引き続き最新情報の収集に心がけるようにするとともに、感染予防に努めるようにしてください。

1. 9月2日、ヨルダン保健省は、当国内にてエムポックス感染が1例確認されたと発表しました。発表によると感染者は33歳の外国籍の男性となりますが、容態は安定しているとのことです。

現在まで本感染に関して、クレード1型、クレード2型の別については明らかにされていませんが、報道によれば、本感染は、今年第1例目の当国内感染となります。詳細については下記リンク先記事をご参照ください。

- ・「Jordan confirms first monkeypox case」(ロヤ・ニュースホームページ)
(<https://en.royanews.tv/news/53930>)

ヨルダン政府は、本感染事例について追跡調査を行うとしています。

2. 日本外務省からも、エムポックスに関する広域情報が発出されています。ヨルダンに渡航・滞在中の皆様におかれましては、引き続き最新情報の収集に心がけるようにするとともに、下記リンク先等を参照に、「症状のある人の飛沫・体液等との接触を避ける。」「石けんと水、またはアルコールベースの消毒剤を使用した手指衛生を行う。」など、感染予防に努めるようにしてください。

【参考】

- 外務省海外安全ホームページ

- ・ エムポックスに関する注意喚起

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo_2024C032.html

- ・ 感染症広域情報：エムポックスに関する注意喚起（「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態（PHEIC）」の宣言）

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo_2024C033.html

- 厚生労働省ホームページ

- ・ エムポックスとは

<https://www.mhlw.go.jp/content/000957516.pdf>